

(金のエンジェル賞 小学生中高学年の部)

## とまれないマグロ

小六・山口 夏依

太平洋にいる、マグロです。

マグロは、ずっと泳いでいます。

とまれないからです。

とまるとおぼれてしまうからです。

マグロは、すごい速度で泳ぎます。

すると、のんびりとしたクマノミにポストまでの道を尋ねられました。

「ウツボの家の右のワカメを真つすぐ泳いったところだよ。」

とマグロは答えましたが、速すぎてクマノミには聞こえませんでした。

仕方ありません。

とまれないからです。

とまるとおぼれてしまうからです。

クマノミは思いました。

「不親切なマグロだなあ。」

マグロは、クマノミのことを考えながら、すごい速度で泳ぎます。すると、タツノオトシゴがやってきて、あいさつをされました。

マグロもあいさつをしましたが、速すぎてタツノオトシゴには聞こえませんでした。

仕方ありません。

---

とまれないからです。

とまるとおぼれてしまうからです。

タツノオトシゴは思いました。

「一度でいいから、マグロみたいに海をハイスピードで巡りたいよ。」

マグロは思いました。

「一度でいいから、タツノオトシゴみたいに岩場でゆっくり休みたいよ。」

マグロはクマノミとタツノオトシゴのことを考えながらすごい速度で泳ぎます。

すると、クラゲがフワリ、浮かんでいるのに気付きました。マグロはクラゲの華麗な踊りが好きでしたが、見られるのは、なんとたったの0.5秒!!

仕方ありません。

とまれないからです。

とまるとおぼれてしまうからです。

クラゲは思いました。

「……………」

マグロは、クマノミとタツノオトシゴとクラゲのことを考えながら、すごい速度で泳ぎます。

すると、後ろからサメがやって来ました。

クマノミもタツノオトシゴもクラゲも逃げて来ました。

マグロとクマノミとタツノオトシゴは、泳ぎの一番おそいクラゲに合わせて少しゆっくり泳ぎますが、サメはものすごい速度で追いかけてきます。

大変です。このままだと四ひきそろってサメのお腹の中。マグロ

---

---

が口を開きました。

「このままじゃ危ないよ。僕にしっかりつかまって！ 絶対はなさないで！」

マグロは、クマノミとタツノオトシゴとクラゲと一緒に、すごい速度で泳ぎます。

とまれないからです。

とまるとサメに食べられてしまうからです。

クマノミは思いました。

「親切なマグロだなあ。」

タツノオトシゴは思いました。

「これがマグロのハイスピードか!!」

クラゲは思いました。

「……………」

そして、マグロは思いました。

「泳ぐって楽しいなあ!!」

とうとうサメは、あきらめました。

クマノミとタツノオトシゴとクラゲと仲良くなったマグロは、す

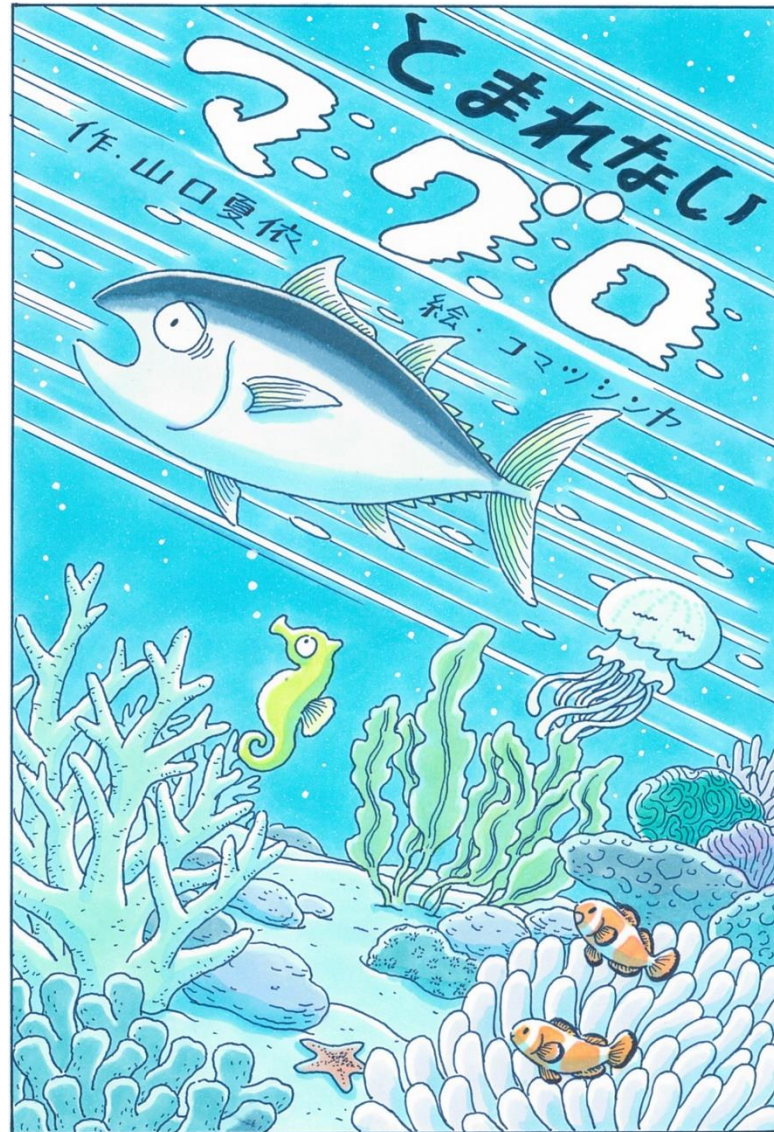
ごい速度で泳ぎます。

夜も眠れません。

とまれないからです。

とまるとおぼれてしまうからです。

---



そして、  
明日がとても、  
楽しみだからです。

画：コマツシンヤ